

『ペット共生専用アパート』で

ペットと過ごす安心・快適な空間を



西本 本日は、総合不動産業(株)サンライズ企画さんをお訪ねしています。出水の町中を通って来ましたが大変のどかな町並みですね。

肥後 平野部が広い場所ですから、二年前に九州新幹線が開通し、この町もようやく開け始めました。とはいえ、今まで車で二時間掛かった鹿児島市まで新幹線で三十分弱ですから、良かったのか悪かったのかといったところでしょうか。

西本 御社は設立されてどのくらいになるのですか。

肥後 約十六年が経ち、私が継いでは一年になります。以前は現場監督から営業までを手掛けていたのですが、グループ会社の親元である建設会社が倒産し、当時私が担当していた物件をそのまま見る形で当社を引き継いだ次第です。当社では地域一番店として、『ペット共生専用アパート』を供給しています。

西本 私は田舎出身ですから都会ならいざ知らず、他の地域では多少なりともペットとの共生が許されていると思っていましたか。

肥後 この地域では動物に対する大家さんの意識が非常に高いのです。特に猫には厳しく、良くても一戸建ての借家の外で犬を飼うくらいでしょうか。集合住宅でのペット共生はまずあり得ません。

西本 なぜ猫が嫌われるのですか。

肥後 猫は柱を掻くので傷が付くでしょう。家を出られた後の処理が

大変で、犬は鳴き声などが問題です。実際この地域ではペット禁止の物件自体の戸数は過剰気味で、付加価値を付けなければならぬにも関わらず「犬猫を飼われては困る」という固定観念を強く持たれています。しかしペットを飼いたい人は大勢いるはずで、そこで当社では平成十七年二月より『ペット共生専用アパート』を供給し始めたわけです。お陰様でオーナー様や入居者様からは大変ご好評を頂いています。

西本 ペットブームの昨今、ニーズに沿った提案と言えますね。実際、トラブル面はいかがですか。

肥後 これまでトラブルは発生していません。この地域では、はなからペットを飼えないという先入観を持たれている方が多く、その方達のためにも『ペット共生専用アパート』をどんどん広めていきたいですね。また、ただお部屋を提供するだけでなく最初から最期まで、つまり提携動物病院の斡旋とペット霊園のお世話までを手掛けていきたいと考えています。出水市では動物の亡骸は燃えるゴミです。それは非常に恐ろしいことです。

西本 動物を愛する社長の気持ちがお伺いしました。ぜひ今後の戸数の拡大を期待しています。

(株)サンライズ企画

総合不動産業

鹿児島県出水市昭和町47-5

TEL.0996-62-2124 FAX.0996-62-8373

<http://www2.synapse.ne.jp/sunrise/>

対談

代表取締役

肥後 保宏 × 西本 聖

インタビュアー

[野球評論家]